

# 校長室だより

第6号

2025年11月10日

北海道立農業大学校（以下「農大」）のホームページをご覧ください、ありがとうございます。  
今回は収穫の秋第二弾ということで、10月下旬に開催した農大市の様子と11月に納車された新しいトラクターについてお知らせします。

## 農大市に多くのお客様が来場

10月24日（金）校内で「農大市」を開催しました。当日は天候にも恵まれ、多くの皆さまにご来場いただきました。

学生たちが日々の実習で丹精込めて育てた野菜や牛肉、加工食品などを準備しました。おかげさまで、初の平日開催にもかかわらず250名を超える方が来られました。ご来場いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

どのブースも大変な賑わいで、販売を担当した学生たちは積極的にお客様に話しかけるなど、学びの成果を実感できるとても良い経験になりました。

来場されたお客様からは「とても楽しい」、「また来年もぜひ開催してほしい」など、たくさんの嬉しいお声をいただきました。これらのお言葉は、学生たちにとって大きな励みとなっています。

これからも、地域の皆さまに親しまれる農大づくりを目指してまいります。来年の開催もどうぞご期待ください。

以下、農大市の様子などをお知らせします。なお、一般のお客様が写っている写真はボカシ処理をしております。



当日は開店の1時間以上も前から車の列が並びました。



開店まで数多くのお客様にお待ちいただきました。混雑を避けるため、何回かに分けて入場をお願いしましたが、ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



販売の準備が整いました。

【当日の主な販売物】

|     |   |
|-----|---|
| 農産物 | ばれいしょ、たまねぎ、かぼちゃ、長ねぎ、ごぼう、にんじん、さつまいも、大豆、小豆                              |
| 牛肉  | ヒレスステーキ、リブローズ、サーロインステーキ、特選焼肉セット（肩ロース・上カルビ）、焼肉セット（バラ、カタ、モモ） ※農大産黒毛和種A5 |
| 加工品 | 牛乳、ストリングチーズ、スモークチーズ、アイスクリーム、かぼちゃパン                                    |



上空から見る混雑ぶり



準備万端



ますやパンと愛媛ミカンも売っています



野菜の販売状況



お肉の販売状況



野菜の販売状況



乳製品等加工品の販売状況

【陳謝】

当日販売した牛乳の中に異物が混入していたことが判明しました。当該商品をお買い求めいただいたお客様には大変ご迷惑をおかけする結果となりお詫び申し上げます。また、当該商品の回収にご協力いただいたお客様に感謝申し上げます。

農大としては、二度とこのようなことが起こらないよう、衛生管理を徹底するなど再発防止に努めてまいります。

# GPS自動操舵付きトラクター3台納車

以前の校長室だより第3号で、農大には数多くのトラクター（その多くは結構古い）があると紹介しましたが、11月に念願・待望のGPS自動操舵付きトラクター3台が納入されました。

新車3台、しかもメーカーが異なるトラクターの納車に立ち会うなんて、一生に一度あるか無いかです。とてもよい経験をさせていただきました。

トラクター名や主な仕様などは次のとおりです。目的とする作業やほ場・作付作物の特性を踏まえて、3台のトラクター及び自動操舵システムは異なるメーカーとなりました。

なお、畑作園芸経営学科に配置する2台は、可変トレッド（※）で、様々な作物の畝幅に対応したトレッド幅をボタン一つで設定できるようになっている優れたものです。

## 【各トラクターの仕様等】

|          |                                      |                               |                   |
|----------|--------------------------------------|-------------------------------|-------------------|
| メーカー及び機種 | ISEKI TJW1233                        | ヤンマー YT4104R                  | ジョンディア JD-6120M   |
| 出力・駆動方式  | 123PS、4WD                            | 104PS、4WD                     | 120PS、4WD         |
| 自動操舵システム | トプコンGPS自動操舵システム X35CA2SET (ISOBUS対応) | ニコン・トリンプル GFX-1060 (ISOBUS対応) | ジョンディア JD-AUTOSET |
| 特記事項     | 可変トレッド（※）                            | 可変トレッド（※）                     | フロントサスペンション       |
| 配置学科     | 畑作園芸経営学科                             | 畑作園芸経営学科                      | 畜産経営学科            |



ISEKI



ヤンマー



ジョンディア



新しいトラクター3台

（※）「可変トレッド」・・・車両の左右のタイヤの間隔（トレッド幅）をスイッチで簡単に調整できる機能。作物によって異なる畝幅に合わせて作業が可能となる



畑作園芸経営学科の学生と新しいトラクター



畜産経営学科の学生と新しいトラクター

## 自動操舵システムの活用の方向性

農大としては、この度導入した3台の新しいトラクターを最大限に有効活用して、プロジェクト学習などの農大の教育の質を高めていく所存です。

また、年度内には肥料散布等が可能な大型ドローンも導入予定です。

今後ともスマート農業を始めとする最先端の農業教育を進めていく考えですので、農業を目指す高校生の皆様、農大への入学のご検討をよろしく申し上げます。

### 【参考】自動操舵システム付トラクター導入による教育の効果など

#### (教育上の効果)

- 自動操舵システムの操作・構造・整備に関する学生の理解が深まる。
- 特に機械操作に慣れていない学生でも、実習を行いやすくなる。
- 自動操舵システムと通常のトラクターによる作業の比較により、作業精度や省力化、効率性を確認できる。
- 走行精度の向上により、施肥・播種・防除において一定間隔・一定位置での作業が可能となる。
- 試験ほ場で、「施肥量・散布量・播種精度」等を比較・検証する際、走行のズレが少ないことで条件を統一しやすく、データとしての信頼性が高まる。

#### (持続可能性・環境配慮)

- 重複散布等を減らすことで、肥料・農薬・燃料の使用を抑え、環境負荷を低減。
- 無駄な走行を減らすことで、土壌物理性悪化の抑制。
- 農大として、次世代の農業機械に対応していることをアピールできるなど。